

幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
(一般財団法人スマイルアース)
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-a.org
住所：富士町藤瀬724-4

豊かな自然の中で

ものづくりができる幸せな作家生活！

下合瀬にある「北山窯」の陶芸家、小川哲男さんにお話を伺いました。

小川さんは富士町に生まれる前は、天草や熊本市内で作陶生活をしていました。



展示会等の作家活動の拠点は、天草時代から福岡と熊本であった小川さんが、富士町を作陶の地に選んだ理由は何だったのでしょうか。

小川さんのルーツは安政三年から続く天草の窯元にあります。有田工業高校の窯業科で磁器を学び、昭和三十一年に卒業した後、作品の自由度を求め京都で陶器を学びました。天草の窯を継ぎ、前衛的な作品を多く作り上げ、昭和三十四年には日展に初入選しました。ある時、小川さんは、十六世

紀の李朝の焼き物に出会い衝撃を受けたそうです。それから、オブジェなどの前衛的な作品だけでなく、伝統的なものを見直していくことになりました。赤土に白い化粧を施した「粉引」を中心に、生活で使う小さな器を手掛けるようになりました。

九州の土と炎で李朝風の作品を作りたいと思う現在は現在も変わらず、真摯に作品と向き合っている部屋にも、繊細なのに力強さを感じる、まさに小川さんそのものといった印象を受ける白い器がいくつも存在感を放っていました。

天草で代々続いてきた窯元では、毎年四月十九日に火の神様を祀る祠で神事を上げてご馳走を振る舞う祭りが執り行われていました。焼き物というのは、炎が大切なので、火の神様への感謝の儀式が守り継がれていたそうです。富士町に移ってきて、祠は天草にあるけれども、登窯で神主さんに神事を上げてもらい、ご馳走を振る舞うという祭りは続けていくということです。幸報ふじの読者である皆さんは、毎年四月の半ば頃、北山窯の賑わいをご存じの方も多いかもありません。たくさん作品を一同に眺め、手に取って楽しめ、さらに、素敵な器で舌鼓も打て



市街地となってきた窯業をすめるのに適さなくなってきた熊本市内を離れることになり、伝統の中にも新しい自由さを取り入れ

晴好雨奇

木原昭芳

草取の根から取らねば気が晴れず

ストレス解消の草取は、いつしか孤独を楽しむ草取に...

た作品を作りたいと模索する中で、唐津焼とはまた違う味わいを持つ砂地で、作家活動の拠点である福岡にも近い富士町と出会い、四十七歳の時、昭和五十九年に現在の地に登窯を作りました。

熊本市内から移ってきた当初、夜は真っ暗でとにかく静か、初めての冬はあまりの寒さにビツクリしたそうです。寒い所は、あまり焼き物は向かないと云わ

れているのですが、四季がはっきりとして自然を感じる事ができる、何よりも感性豊かなこの場所で作品を作ることができるとは、作家としてとても幸せなことだと、この地を選んだ理由に挙げてくれました。

天草で代々続いてきた窯元では、毎年四月十九日に火の神様を祀る祠で神事を上げてご馳走を振る舞う祭りが執り行われていました。焼き物というのは、炎が大切なので、火の神様への感謝の儀式が守り継がれていたそうです。富士町に移ってきて、祠は天草にあるけれども、登窯で神主さんに神事を上げてもらい、ご馳走を振る舞うという祭りは続けていくということです。幸報ふじの読者である皆さんは、毎年四月の半ば頃、北山窯の賑わいをご存じの方も多いかもありません。たくさん作品を一同に眺め、手に取って楽しめ、さらに、素敵な器で舌鼓も打て



る「窯開き」がこの祭りです。火を扱う窯業ならではの祭りだと知ると、なるほど、窯開きの楽しみ方も一味ちがったものになるのではないのでしょうか。

富士町に来て、たくさんの人達に助けってもらいながら三十五年。今も精力的に各地で個展を開き、日本伝統工芸展に毎年出展を続け、ここ富士町で作品を生み出してきました。また、陶芸作家の活動と平行して、古湯映画祭や町内に残る文化財の保護伝承など、富士町の文化発信もしてこられた小川さん。日本人にとって、和食を彩る焼き物は、文化として深く根付いており、戦中戦後の物がない時でも、新素材プラスチックが台頭してきた時でも、人々は焼き物でご飯を食べる器は、世界に誇れる和食を食べる器は、遠い昔も今も土を炎で焼いた焼き物。生活に欠かせない文化の芸術だから、陶芸家の道を歩み続けて

いる。どんな時代も文化なくして発展はないのだから。

富士町は少子高齢化で過疎化しているけれど、温泉があり、百万人都市の福岡からほど近い。この豊かな自然を感じてもらい、若者が住みたいと思ってもらえるような魅力ある町になってほしい。富士町の文化をもっと発信してこの素晴らしさをより多くのの人に知ってもらいたい、小川さんは熱く語ってくれました。

(記事 ふれあいるーむ 村上)

富士町古湯映画祭 スタッフ募集!

映画祭では企画立案から映画祭当日の運営をお手伝いしていただくボランティアスタッフを募集しています。

映画祭当日の運営スタッフのみでも大歓迎!!映画好きの皆さん、一緒に活動してみませんか。

☆業務内容

- ①映画祭の企画立案
ゲスト・上映作品等の検討、ゲスト交渉、スケジュール調整など、映画祭の企画立案等を行います。
- 平日の夜にスタッフが集まって会議を行います。
- ②映画祭運営スタッフ
映画祭当日の進行補助・誘導係・受付・会場設営・ゲスト係など、映画祭の運営に携わって頂きます。

◎第33回富士町古湯映画祭は9月17日～19日に開催決定!!

お問い合わせ・申し込み先

佐賀市役所富士支所
総務・地域振興グループ
富士町古湯映画祭
実行委員会事務局
58-2111



ソフトバレーボール大会

女子の部・混合の部 (4人制)

●期日 7月7日(木)・8日(金) ※参加チーム数により、日数の変更あり。

●開催時間 午後7時開始式 午後7時30分 試合開始

●チーム編成 監督1名、選手6名の計7名以内、混合チームはコート内での男子競技者は2名以内とする。

●参加資格 町内居住の男女、転出した方も家族が富士町に在任していれば参加できます。町内事業所勤務者、町内活動のスポーツ団体(サークル)などもチームで参加できます。

●会場 富士校中体育館 ※駐車場は、富士支所駐車場を利用してください。

●申込期限 6月24日(金)午後5時まで

●申込先 富士公民館内 (体育協会事務局) 58-20882

温泉病院だより 自分にあったストレス解消法を見つけよう

緑の眩しい季節となりまして。みなさん、体調はいかがですか？

新入社員やGW明けの社会人が4月に進学、就職、部署異動など環境が大きく変わるなか、その環境にうまく適応できず高いストレスを感じてしまったり、うつ状態になること「適応障害」という病名になります。

例として抑うつ、不安感、焦りや苛立ち、無気力感、また、肉体的症状として胃痛、めまい、動悸、息苦しさ、食欲不振、不眠などさまざまです。そうならないためには、何はともあれストレスを溜めないようにすることが一番です。スポーツや音楽を聴く、読書をするなど自分にあったストレス解消法を見つけましょう。新しい事にチャレンジしたりして生活の中に刺激を与えるのも効果的です。新たな目標や興味が持てることを見つけましょう。

佐賀市立富士大和温泉病院
ホームページ <http://www.hospital.fj.saga.jp/>
63・0111



3階病棟スタッフ

ふれあいるーむ 6・7月の予定

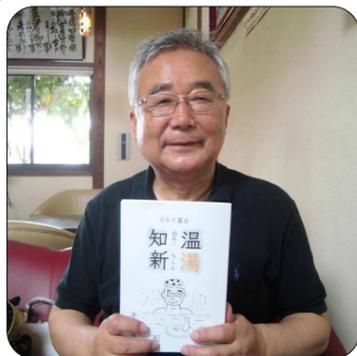
ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんのお会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。 ※ 問い合わせ先：佐賀市社会福祉協議会 富士支所 TEL 58-2311

★ 6月の予定 ★

- 1日(水) ぐんぐんキッズ (クッキング -亀屋さんと和菓子教室-参加費500円)
- 3日(金) かふえタイム (Book Cafe -100円/コーヒーお代わり自由-)
- 7日(金) かふえタイム (まったり Cafe -100円/コーヒーお代わり自由-)
- 10日(金) ぐんぐんキッズ (IT教室)
- 14日(火) のびのびタイム (リズムダンス)
- 17日(金) ぐんぐんキッズ (デコパージュ -参加費300円-)
- 22日(水) わらべうたサロン (タッチケア&動画を編集しよう)
- 24日(金) ぐんぐんキッズ (子どもと一緒に浴衣を着てみよう)
- 28日(火) かふえタイム (まったり Cafe -100円/コーヒーお代わり自由-)

★ 7月の予定 ★

- 1日(金) かふえタイム (Book Cafe -100円/コーヒーお代わり自由-)
- 6日(水) ぐんぐんキッズ (乳幼児救急講座 -参加費300円-)
- 8日(金) ぐんぐんキッズ (七夕会 -おひぎでコンサート-)
- 12日(火) のびのびタイム (リズムダンス)
- 15日(金) ぐんぐんキッズ (クッキング -ブルーベリー摘み-参加費500円)
- 20日(水) わらべうたサロン (タッチケア&アルバム作り)
- 22日(金) ぐんぐんキッズ (みんなでヘアカット! ・乳幼児健康相談)
- 26日(火) かふえタイム (まったり Cafe -100円/コーヒーお代わり自由-)
- 29日(金) ぐんぐんキッズ (ちゃぶちゃぶ温泉)



平尾からのメッセージ

佐賀市社会福祉協議会 富士支所での5年間、富士の皆さんにはほんとうにお世話になりました。

今日は、幸報ふじの誌面をお借りしてご挨拶の機会をいただきありがとうございます。

富士ではふれあいバス、子育てふれあいるーむ、銭太鼓、一輪車、ふれあい祭り、餅つきなどいろいろな思い出のほか、地域や学校の行事にも参加させていただきました。また、地域の福祉を考える会や出てこん場事業での講演など皆さんと一緒にさせていただいたことも良い思い出です。

人口減少、高齢化、少子化、学校、役所や各種団体の統廃合など富士町を取り巻く環境は厳しさを増す一方で、これからの富士の将来を考えるともっと身近にある地域や人のつながり、里山の営みや暮らしの伝統など、これまで大切に持っているお宝を大事にしていくことが大切だと思います。

富士町の自然は厳しく交通も不全ですが、人は皆さん仲良く働き者です。みんなが下の名前で呼び合い、知り合い同士みんなで助け合い守り合って生きています。現代の暮らしには電気も車もネットもお金も要りますが、自給自足は無理でも森や水や畑があり、お米や野菜を作り、お貰いものやお返しをする仲間がいる暮らしはどこか安心できます。例えば円はあまりなくても地域や人の縁や義理や恩を忘れない人の絆の確かさがあります。何も派手で人目を引くような特別なことはないけれど、普通に過ごす家族や地域、豊かな自然に囲まれた富士の暮らしはまさに日本一の幸福な日々と言えないでしょうか。

初夏を迎え陽の光があふれ白い花が咲き誇る富士が最も美しく輝く季節ですね。そこには穏やかで安心して暮らせる人がいて懐かしいふるさとがあります。

出版しました「ぶらり富士 温湯知新(ぬるゆちしん)」は、私の富士町5年間のできごとやくらしの様子、折々の思いや講演内容などをまとめたものです。まずは富士町の皆さんに読んでいただけたらと思います。

本は500部限定の自費出版で1冊千円(消費税含む)。佐賀市社会福祉協議会 富士支所などでお求めになれます。

平尾 茂



参加者募集!! 初心者パソコン教室

ご自宅のパソコンが眠っていませんか？

富士公民館ではパソコンをお持ちの方を対象に初心者の方のパソコン教室を実施いたします。

- 対象者 富士町内にお住まいの方で初心者の方(自宅にノートパソコンをお持ちの方)
- 期日 6月17日(金)、7月1日(金)、7月8日(金)、7月15日(金)
- 時間 14時～16時
- 場所 富士公民館 研修室
- 参加費 500円
- 定員 10名(先着順)
- 内容 「チラシ」づくり
- 申込み 富士公民館 58・2882

保健だより

◎1.6歳児・3歳児健康診査
対象児、平成26年9月～11月生・平成24年9月～11月生の幼児。
日時 6月14日(火)
12時45分～13時15分
場所 富士支所2階

◎歯やか歯やか教室
対象児は、11ヶ月児～1歳5ヶ月まで。必ず、母子手帳を持参ください。
日時 6月14日(火)
13時30分～14時
場所 富士支所2階

◎平成28年度支所健診

今年はお盆過ぎ8月23・24日に健診を実施します。
健康づくり課 健診専用電話 36・7570

イベント情報
熊の川温泉まつり(湯の原) 7月31日

6・7月の行事予定
6月
富士町内一斉清掃
ゲートボール大会(体育協会) 8日 水曜日
男子バレーボール大会(体育協会) 16・17日 木・金曜日
剣道大会(体育協会) 18日 土曜日
サマーナイトハイキング(体育協会) 25日 土曜日

7月

- ◆大般若会(下無津呂)
- ◆百万遍(須田)
- ◆八坂神社 祇園さん(杉山)
- ◆野球大会(体育協会) 3日 日曜日
- ◆ソフトバレーボール大会(体育協会) 7・8日 木・金曜日

※行事につきましても順不同であります事、日程の変更があります事、ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は7月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kohoufuj.html>に掲載しています。